

青い波北陽台

教頭 古賀 巖

今年の春、ある女性の言葉に表現しがたい意思と強さを覚えました。皆さんも聞いたかも知れませんが、今年の東京大学入学式でのウィメンズアクションネットワーク理事長であり東京大学名誉教授の上野千鶴子さんの祝辞です。

今の世の中は公の場でなかなか本音の話をしにくいものです。何かしら悪いところはぼかし、良いところを強調した耳障りのいい話が多い。それはそれでいいところもありますが、これから将来を担っていく、特にこの国の将来に大きな影響力を持つであろう学生に対して発せられた鮮烈で刺激的な言葉をどれだけ素晴らしいと思ったことか。

東京医科大不正入試から見える女子学生のおかれている現実については、具体的なデータとノーベル平和賞受賞者のマララ・ユスフザイさんの話、そして身近な合コンの話と世界から自分についてまで、世の中が女性に対していかに不公平であるかということを理解し納得できる話です。また、今のがんばっても報われるとは限らない社会のなかで、報われると思っているのは努力の成果より環境のお陰であること。つまり、励まし、背を押し、手を引いて、評価してくれる環境があったから頑張れば報われると思えていること。

そして最後に「がんばり」を自分が勝ち抜くためだけに使うのではなく、恵まれた環境と才能を恵まれないひとびとを助けるために使って欲しい。大学で学ぶということは、すでにある「知」を身に着けるのではなく、「知」を生み出す「知」を身に着ける場所だと、メッセージを送っています。

もうすぐ本校でも三者面談が始まります。特に3年生は自分の将来につながる大学について話をする面談です。将来、正解のない問いに満ちた社会で生きていく皆さんに今回の祝辞を一度読んでもらい、今の世の中、大学で学ぶことについて考え、「生きる力」「先を見通す目」「考える「知」」を身に着けるべく行動するきっかけになってもらえると嬉しく思います。

今年は梅雨入りが遅いようですが、季節は夏至を過ぎ、小暑、大暑へと変わっていきます。いよいよ夏本番です。3年生にとって北陽台生としての最後の夏であり、自分のこれからの決める勝負の夏です。いろいろなことが待ち受けている未来に対して挑む準備をする夏。この夏の目標を定め、さあ動き出してください。何かを決心し、スタートするのにフライングはありません。

参考：平成31年度 東京大学入学式 祝辞

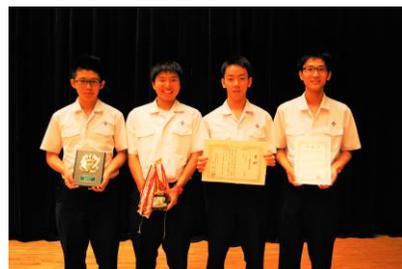
https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/president/b_message31_03.html

令和元年度 第71回 長崎県高校総体

バレーボール	【男子】 3回戦敗退 【女子】 1回戦敗退
弓道	【男子】 団体二次予選敗退 【女子】 団体二次予選敗退
ラグビー	優勝 → 九州大会出場、九州大会 1位 トーナメント 3位
陸上競技	<p>【男子】 北九州大会出場者 やり投げ 第1位 松竹 永人 (北九州大会 4位、インターハイ 出場) 400mH 第1位・100mH 第6位 大林 友矢 4×400mR 第5位 大林・平坂・渡辺・畠山 4×400mR 第6位 平坂・吉田麻・渡辺・大林</p> <p>【女子】 100mH 第4位 三宅 ひかり やり投げ 第5位 平松 委穂里</p>
剣道	【男子】 予選リーグ敗退 【女子】 個人 1回戦敗退
テニス	<p>【男子】 団体準優勝 → 九州大会出場 個人ダブルス → 西水・江口 ベスト 8</p> <p>【女子】 団体 → 第3位</p>
バドミントン	【男子】 ベスト 8 【女子】 ベスト 8
登山	<p>【男子】 優勝 (インターハイ・九州大会 出場) 15年連続 31回目</p> <p>【女子】 優勝 (インターハイ・九州大会 出場) 2年連続 21回目</p>
バスケットボール	【男子】 3回戦敗退 【女子】 2回戦敗退
卓球	【男子】 団体 3位 【女子】 2回戦敗退
サッカー	2回戦敗退
ハンドボール	2回戦敗退
水泳	<p>女子 100m平泳ぎ 八百山 第4位 九州大会 出場</p> <p>女子 200m平泳ぎ 八百山 第5位 九州大会 出場</p>

理数科 課題研究発表

6月6日(木) シーハットおおむらさくらホールにて、第13回長崎県理数科高等学校課題研究発表大会が行われました。本校理数科3年の松野さん、宮副さん、山口さん、渡邊さんによる「スガイに着生するカイゴロモの謎に迫る」が最優秀賞を受賞しました。長崎県代表として8月に山口県で行われる第21回中国・四国・九州大会に出場します。また、「コンパニオンプランツの効果の検証と各器官の効果の差異について」は優勝賞を受賞し、同大会のポスター発表部門に出場します。



薬物乱用防止教室

6月13日(木)に体育館で行われました。今年度は、長崎少年鑑別所 法務教官の田中宏尚氏を講師としてお迎えし、貴重なお話をいただきました。

【生徒の感想より一部抜粋】

今は、ネットで安易に薬物が手に入る時代です。講師の方のお話を聞いて、改めて薬物の怖さを知り、絶対に手を出してはいけないものだと思います。

薬物乱用は法に反する行為だとは知っていましたが、少年院に入るまでの過程を知ると、自分だけではなく、家族にもつらい思いをさせてしまうのだと思いました。

第41回校内合唱コンクール

6月14日(金)に体育館で行われました。高総体が終了してから練習が開始となるので、練習時間は短期間でしたが、どのクラスも練習内容を工夫したり、早朝の時間を有効活用したりするなど団結して取り組む姿が見られました。最優秀賞クラスの合唱は、9月1日(日)に行われる文化祭でも披露されます。



【最優秀賞】

3-7 青い鳥

【優秀賞】

3-1 今、咲き誇る花たちよ

3-4 言葉にすれば

2-2 証

2-3 笑顔のループ

1-1 春愁

【努力賞】

2-5 僕らの奇跡

【選曲賞】

2-6 正解



7月の主な行事予定

- 5日(金) (代休) 1~3年校外記述試験
- 6日(土) 【午前】短縮金曜⑥⑥①の授業
【午後】オープンスクールI
- 7日(日) 3年校外記述試験
- 8日(月) 【午前】月曜①~④の授業
【午後】校内競技大会
- 9日(火) 校内競技大会
- 11日(木) 理数科事前学習・理数科講義
1年普通科 地域ボランティア
- 12日(金) 【午前】授業 【午後】三者面談&演習等
- 13日(土) 全学年土曜自学 3年オープン模試
- 14日(日) 長崎県合唱コンクール・野球
- 16日(火) ~18日(木)
【午前】授業 【午後】三者面談&演習等
- 19日(金) 【午前】授業 【午後】大掃除・終了式
- 20日(土) 全学年土曜自学
- 21日(日) 長崎県吹奏楽コンクール
- 27日(土) 2・3年土曜自学
- 28日(日) 2年ハイレベル模試

〔連絡〕

- ① 1年生については、22日(月)・23日(火)・29日(月)は授業(6校時まで実施)となります。また、24日(水)~27日(土)の期間は自学合宿があります。30日(火)・31日(水)は夏季自学です。
- ② 2年生については、23日(月)~26日(金)・29日(月)は授業(6校時まで実施)、30日(火)・31日(水)は夏季自学です。
- ③ 3年生については、22日(月)~26日(金)は授業(7校時まで実施)となります。また、28日(日)~8月3日(土)の期間は自学合宿があります。夏季自学は8月7日(水)までです。

スクールバスダイヤが変則的になります。教室掲示・ホームページでご確認ください。

学年主任より

1学年主任 守 慶直

自分と向き合う

4日間の期末試験が終わりましたが、勉強の成果を発揮することはできましたか。中間試験と同様、復習をしっかり行いましょう。その積み重ね一つひとつが力になり、受験のための勉強でもあるのです。そして落ち着く間もなく、7月5日には初めての校外実力テストが実施されますね。全国の高校生が受験し、今後の大学受験に向けての指針の一つになるので、期末試験が終わったからと気を抜かず、次に向けての頑張りを期待します。

また、先日、文理・科目選択調査用紙を提出してもらいました。自分の進路について考えることはできたでしょうか。先のことを考えるのは簡単なことではありませんが、誰の人生でもなく自分の人生です。自分の興味のある分野や将来のことなどをよく考え、三者面談で保護者の方と担任の先生としっかりと話をして決定してください。

2学年主任 林 圭介

「用意周到にせよ。」

今、「ポートフォリオ」への登録と記録をするように伝えているところですが、きちんとできているでしょうか。「ポートフォリオ」が、何なのかよく分からないので、何となく取っつきにくいと感じる人もいますが、大学入試の準備として必要なものなのです。

君たちの学年から、大学の入試体制が大きく変わります。例えば身近な長崎大学でも、

- ①「個別学力検査に思考力・判断力・表現力を評価する高度な記述問題を導入。」
- ②「調査書を配点の対象とする(配点割合は全体の10%以下)。」
- ③「面接又はペーパー・インタビュー(面接に代わる筆記試験)を課す。」

などという、変更点が予告されています。

この②の「調査書」や、「入学志願者本人が記載する資料」等の、高校生活での学習や多様な活動などを評価するための書類に記入する内容を、記録しストックしていくものが「ポートフォリオ」なのです。3年生になって、何か書かなくてはいけないのに忘れてしまってよく思い出せない、というのでは話になりません。受験生としての自分自身が、不利な状況に陥らないようにきちんと準備をしていきましょう。

3学年主任 下村 かおり

高総体を終えて

今年の高総体も、壮行式での各部キャプテンの熱い抱負に始まり、各種目で激闘が繰り広げられました。3年間の集大成として一人ひとりが自分の持ち場で一生懸命に取り組むことができたのではないかと思います。高総体後に「最後まで自分らしい試合ができた」「最後まで諦めずに試合ができた」と胸を張って報告するキャプテンの姿が印象的でした。

その後実施された合唱コンクールでは、実質的に10日弱の準備期間だったにも関わらず、合唱コン委員を中心に、指揮者や伴奏者も精一杯の努力でクラスを盛り上げ、難曲に取り組みました。最初はなかなかまとまりがなかったクラスも最後は全員で熱い歌声を響かせており、北陽台が41年間かけて築いてきた伝統を肌で感じることができました。

さて、これから3年生は進路実現に向けて邁進することになります。「徹底した土台づくり」は順調に進んでいるでしょうか？高総体が終われば自動的に学習効率が上がる・・・などということはありません。行動しなければなりません。39回生の底力を十分に発揮してほしいと思います。